

# 「革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM)」のポイントについて

文部科学省  
科学技術・学術政策局



# 革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)

Center of Innovation S&T based Radical Innovation and Entrepreneurship Program

## <ポイント①>ビジョン主導型の研究開発

◆現在潜在している将来社会のニーズから導き出されるあるべき社会の姿、暮らしのあり方を設定し、このビジョンを基に10年後を見通した革新的な研究開発課題を特定。

◆その上で、既存分野・組織の壁を取り払い、基礎研究段階から実用化を目指した産学連携による研究開発を集中的に支援します。

現在進行中の研究開発の単なる延長線上にあるシーズプッシュの研究開発は、本事業の支援対象ではありません。

## <ポイント②>イノベーションプラットフォームの整備

◆小規模な研究開発を含む自由な発想による研究開発を期待します。

◆革新的な研究開発の成果と既存技術や社会システム等との組み合わせによる新たな価値創造も重視したいと考えています。

◆本事業では、企業や大学だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現するとともに、革新的なイノベーションを創出するプラットフォームを我が国に整備することを目的としています。

## 拠点運営開始に向けて

◆今回は、革新的なイノベーションを実現する拠点を構成する研究要素等を検討し、拠点の体制の作り込みを行っていくため、拠点のコンセプトを踏まえた柔軟な発想による優れた拠点構想・体制等を公募します。

◆応募を受け付けた後、ビジョナリーチームによる拠点の作り込みを実施します。

提案された構想について、提案機関からのヒアリング等を踏まえつつ、研究課題やチームの追加、テーマの統合のほか、まず「研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）」において検討を行い、その結果次第では拠点の構成要素とすることを含め、最適な拠点を構成するための体制の作り込みを実施します。

## 拠点運営開始後において

◆拠点運営の高度専門体制により、社会実装を意識した活動を推進します。

◆ガバニング委員会、ビジョナリーチーム等は、ICTを活用したリアルタイム情報共有により、拠点活動を把握し、必要な協力・支援、提言等を行います。

# 革新的イノベーション創出プログラム COI STREAM

平成25年度予算額：16,221百万円の内数（新規）

Center of Innovation S&T based Radical Innovation and Entrepreneurship Program

ねらい

国がリスクをとって、チャレンジング・ハイリスクな研究開発を行う。革新的であり技術的成立が困難であるが、社会的経済的インパクトが大きい革新的研究開発の成果と、規制改革やリスクマネー等を合わせてイノベーションを実現。

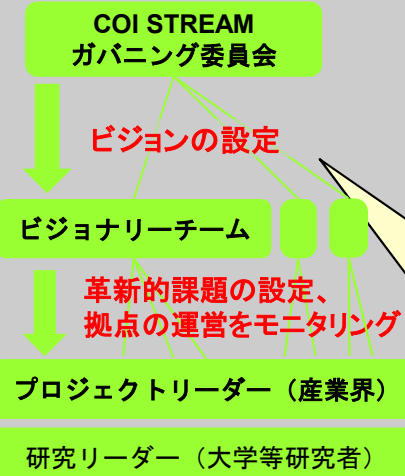
ビジョン主導による  
新たな研究開発方式

現在のコース

手堅いテーマ

大規模産学連携研究開発拠点 COI  
(12拠点程度)

大学等(サテライト拠点)とのネットワーク形成



## 【基本的コンセプト】

- 科学技術インテリジェンスにより、社会や個人の要望を基にした**将来のニーズを先取り**
- 国が**リスクを負い**、産学が適切な役割分担の下に協働

## 10年後の社会ビジョン

少子高齢化先進国としての持続性確保：  
Smart Life Care, Ageless Society

人を変える

豊かな生活環境の構築  
(繁栄し、尊敬される国へ)：Smart Japan

社会を変える

活気ある持続可能な  
(Active Sustainability) 社会の構築

高度専門チームによる  
構想力のあるマネジメント体制

異分野融合

サテライト  
(ex.派生的  
研究課題)

サテライト(ex.COIの技術実証、試作等)

企業と大学等研究機関が  
アンダーワンルーフで  
研究開発・事業化を推進

ハイリスク・ハイペイオフな研究開発

ビックデータ時代のICTの活用

ベンチャーを活用したイノベーション

COI STREAM

(基礎研究段階の異分野融合による産学連携体制)

速やかな  
社会実装

新規領域創出

新たなシーズ/ニーズ

革新的かつ持続的な  
イノベーション  
の実現！